

様式第2号(第7条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称		平成29年度第1回子ども・子育て会議
開 催 日 時		平成29年10月27日(金) 午前10時～午前11時30分
開 催 場 所		役場庁舎2階 大会議室
議 題		(1) 川島町こども子育て支援事業計画 「かわじま子育て応援プラン」について (2) 川島町子育て支援総合センター 「かわみんハウス」について (3) 子どもの遊び場整備事業について (4) その他
公開・非公開の別		公開(傍聴人0名)
出席者	委 員 (敬称略)	中谷 茂一、高倉 富美子、山口 三葉子、杉浦 浩美、石川 勉、 石川 まり子、黒田 信行、増村 順子、丸山 律子
	その他関係者 (敬称略)	川島町長 飯島 和夫 シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 (指定管理業者) 水谷 好一、近藤 良、小澤奈美子
	事務局職員	子育て支援課 山崎勝義、松本竹司、小島秀夫、河端美樹
配 布 資 料		資料1 平成29年度第1回川島町子ども・子育て会議次第 資料2 平成29年度第1回川島町子ども・子育て会議スライド 資料3 川島町こども子育て支援事業計画 「かわじま子育て応援プラン」 資料4 子ども・子育て支援新制度ガイドブック 「すくすくジャパン！」 資料5 認可事業所内保育所あすか川島保育園チラシ 資料6 かわみんハウスリーフレット 資料7 川島町子育て支援・児童センターだより 10・11月号
審議会等の内容・概要		
1 開会 山崎課長		
2 委嘱状交付 ・飯島町長より委員に交付されました。		
3 あいさつ 飯島町長		
4 委員紹介 (自己紹介)		
5 事務局紹介 (自己紹介)		
6 会長・副会長選出 ・川島町子ども・子育て会議条例第5条により委員の互選によって定めるが、推薦が		

ないため事務局案として会長に中谷委員、副会長に高倉委員を推薦しました。各委員より両方とも承認されました。

7 議題

(1) 川島町こども子育て支援事業計画「かわじま子育て応援プラン」について

- ・事務局より、子ども・子育て支援新制度の概要及び川島町子ども・子育て会議の役割、かわじま子育て応援プランについて、昨年度までの実績を踏まえ、説明しました。
- ・また、今年6月に開所したあすか川島保育園（認可事業所内保育所）についても紹介しました（保育定員12名。内、職員用定員8名、地域用定員4名）。

(2) 川島町子育て支援総合センター「かわみんハウス」について

- ・事務局より、4月からオープンした川島町子育て支援総合センターの4つの機能について、説明しました。続いて指定管理業者であるシダックス大新東ヒューマンサービスより、施設の利用方法や施設で実施されている事業の概要について、説明が行われました。

(3) 子どもの遊び場整備事業について

- ・事務局より、子どもの遊び場整備事業について、事業内容、これまでの実績及び今後の整備予定を説明しました。

(4) その他

- ・会議録の署名委員は高倉副会長と山口委員に依頼しました。
- ・本日の会議及び会議録は公開かつ会議録は要点筆記である旨を説明しました。
- ・第2回会議は1月～2月に実施予定。

8 閉会 高倉副会長

ご意見まとめ

(1) 川島町こども子育て支援事業計画「かわじま子育て応援プラン」について

【委員】幼稚園の一時預かり事業について、実績が年間述べ件数6,071件と見込みより800件ほど超過になっているが対応しきれている状況なのでしょうか。

【事務局】とねがわ幼稚園が実施場所となっており、実施できています。今後も、幼稚園と話し合いを継続し、状況を把握していきたいと考えています。

【会長】あすか川島保育園（認可事業所内保育所）について、町内の利用枠が4人となっているそうですが、早々に埋まったとご報告いただきました。人口が急増していない市町村でも共働きの0～2才保育の需要が高まっているのではないのでしょうか。今後も保育できる枠を確保できるとよいと考えます。

【委員】要保護児童対策協議会は、目標1回、実績年2回とありますが、代表者会議と実務者会議があります。川島町ではどちらも1回ずつで2回と計上しているのでしょうか、それともそれぞれ2回ずつで2回と計上しているのでしょうか。

【事務局】 代表者会議1回と実務者会議1回の計2回で計上しています。更に情報共有が必要とされるケースについては、個別のケースごとに関係者を集めたケース会議を行っています。

(2) 川島町子育て支援総合センター「かわみんハウス」について

【委員】 利用した際、貸出おもちゃを借りることができない（他の利用者に貸出されていた）ことがありました。人気のある遊具は数を増やして頂きたいです（ボール等）。

【指定管理業者（シダックス）】 貸出利用数を計上し、利用率の高い遊具は数を増やして対応していきます。

【委員】 過去の会議で町側と事業者側のミーティングはこまめに行った方がいいという意見がありましたが、どのように実施していますでしょうか。

【事務局】 月1回、関係団体を集めて実施しています。

【会長】 施設の設備について、さまざまな議論が過去の会議で行われ、その意見を取り入れて改修していただけたようですが、今後の設備面での整備はどのように予定していますか。

【事務局】 既存施設を改修しているため、危険個所等についてその都度、指摘をいただいています。

年度内の予定としては幼児が素足で施設内を移動するため、廊下にクッション性の素材を貼る改修工事を行い、寒さを緩和できるようにする予定です。

また、壁の危険な個所等は指定管理業者にクッション等防護素材を貼って対応していただいています。

【委員】 想定していなかったトラブルの中で解決できなかったトラブルはあったのでしょうか。

【指定管理業者（シダックス）】 おもちゃの貸出のルールについて、利用者に理解していただくまで時間がかかりました。基本は覚えていただくまではスタッフと一緒に貸出ルールを確認して対応しています。

乳幼児室については、離乳食を乳児に食べさせる時間が安定していないため、いつでも対応できるようにしてほしいという意見が多く、延長に踏み切ることになりました。

【会長】 利用者の声はどのように集めていますか。

【指定管理業者（シダックス）】 声を聴くために、意見箱を設置しています。また、8月には利用者に対するアンケートを2週間実施しました。スタッフが利用者との話の中で聞いた意見をまとめる『お客様の声ノート』も設置しています。

【委員】 児童の使用できなくなったおもちゃや衣服について、バザーを実施していただけないでしょうか。

【指定管理業者（シダックス）】 年2回「お下がりサイクル」を実施しています（6月・2月）。センターだよりも掲載を予定しているので、もっと周知していきます。

【委員】 常時、センター内に交換の専用コーナーを設けてはどうでしょうか。実施している児童センターもあります。

【会長】 寄付コーナーとバザーの両方を設けることは可能でしょうか。

【事務局】 子育て支援課でもチャイルドシート等をメインとした、子育て用品交換コーナーを実施しています。シダックス側と整理し、連携して実施したいと考えています。

【委員】 幼稚園の制服等、特定の衣類の譲り合いの場所を提供していただけると非常にうれしいです。

(3) 子どもの遊び場整備事業について

【会長】 遊具について、危険遊具は撤去の方針となっていますが、遊具数が減少して寂しいという意見はないでしょうか。

【委員】 安全面を考慮した場合、遊具の数が少なくなることは、やむを得ないと思います。

また、最近共働きの保護者（パート）が増えているため、祖父母に預けたり、子どもだけで遊んでいるケースも多いので整備していただけるのはありがたいと思います。

署 名	高倉 富美子 
	山口 三葉子 